

# 「プログラミン」による、小学校へのプログラミング出張授業にメンターとして JISA 会員が参加

令和 2 年 1 月 10 日（金）、市川市立行徳小学校（千葉県）にて、株式会社 JSOL が小学校 4 年生を対象にプログラミング出張授業（[こども IT 体験（小学生むけ『プログラミング体験』）](#)）を開催しました。本出張授業には、JISA が 7 月に募集した、「[小学生にプログラミングの楽しさを伝えるボランティア](#)」の登録者の中から 8 名がプログラミング教育を支援する“メンター”（助言者）として参加しました。

## ○実施概要

日時：①1 月 10 日（金）10:30~12:15（45 分×2 コマ）

②1 月 10 日（金）13:30~15:15（45 分×2 コマ）

対象学年：小学校 4 年生 PC 環境：1 人 1 台

使用ツール／教材：[プログラミン](#)<sup>1</sup>（文部科学省）



プログラミングを楽しむ小学生



当日のボランティア参加者（午前・午後）

<sup>1</sup> プログラミンは文部科学省により運営されています。

ボランティア活動は、10月から本格的に開始し、本年度は現在（1月10日）までに17回実施しています。今後、ボランティアを再募集いたします。子どもたちに「プログラミングは楽しい！」と感じてもらおう活動に共感していただける皆様のご応募お待ちしております。

### ○1/10 メンター参加者の感想

事前に授業資料を見て、小学4年生にはまだ難しいのでは？と思っていたが、実際に授業が始まるとスイスイ解いていく姿を見て、私が小学生の時とは違うんだなと思いました。

授業は講師の方が進行し足並みを揃える形で運営されていたのですが、授業の最後には、自分でアレンジして好きに作って良い時間があり、そこでの子供たちの自主的に取り組む姿に感心しました。できる子はどんどん自由にやっていく、できたら周りの子に教えたり、グループでわいわい作っていく方がプログラミングを楽しめる子は増えるのかも、と思いました。また、久々に小学校に入り、低い机や椅子に懐かしさと新鮮さを感じました！どの生徒も習得スピードが速く、今後が楽しみです。

はじめて出前授業に参加させていただき、素敵な体験できたことに、まずは感謝いたします。

小学4年生と話しをする機会は、ほとんど皆無で、会話できるのか心配でしたがみんなが前向きに取り組んで、何かあるとすぐに質問してくるので、すぐに仲良くなれました。プログラムの仕組みを理解すると、自分自身でいろいろな機能を試して、楽しんでいる姿や困っている友達に教えてあげている姿をみて、先生方の教育がしっかり行き届いていることにも感心しました。最後の感想では、みんなが手をあげて発言し、大人たちがセミナー後に何も質問しないのとは全然違い自分の意見をみんなの前で発言できること、それをみんなが真剣に聞いて、否定しないことは大人たちも見習うべきところで、これからも素直に自分の意見を発言しつづけて欲しいと思います。子どもたちはスマホ画面で操作することになっていて、マウス操作やダブルクリックが苦手なようで、ここでは大人たちがちょっと自慢ができ、キーボードのスペースがどれかわからないことにはジェネレーションギャップを感じました。

今度は、数名のグループで開発（モブプロみたいな感じ）して、プレゼンするみたいな授業も楽しそうなのでまた参加させていただき、いろいろと私自身も学ばせてもらいたいです。ありがとうございました。

最後に、本活動について市川市立行徳小学校様のホームページで紹介していただきました。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

・【4年】プログラミング教室&【3年】書初め大会

[https://ichikawa-school.ed.jp/gyoutoku-sho/blogs/blog\\_entries/view/12/715cd0c2327f4ba68ac473f5938c483e?frame\\_id=16](https://ichikawa-school.ed.jp/gyoutoku-sho/blogs/blog_entries/view/12/715cd0c2327f4ba68ac473f5938c483e?frame_id=16)

（溝尾）